第 30 回　高齢社会への対応を探る

24時間･365日、我孫子で安心して暮らすために

～市民と行政の力をひとつに～

2015年10月3日(土)13:30～16:30

＊開場:13:00

会 場 ： けやきプラザ2F　ふれあいホール(我孫子駅南口　徒歩1分)

我孫子市の高齢化率は、２７．５％（H27.3.1）。超高齢社会となっています。昨年成立した「介護保険改正法」により、介護・通所介護（デイサービス）などの支援事業は市に移行されました。また、「医療介護総合確保推進法」では病院から在宅へ重点が置かれました。多くの方は「自宅での療養や介護が必要になっても、一人になっても、住みなれた我孫子で最期まで自分らしく暮らしたい！」と望んでいます。

そのためには、これまで以上に社会全体で高齢者を支える仕組みが必要です。地域包括ケアシステムって何？　我孫子の在宅医療・介護に希望の動きが！　これからどうなっていくかは市民の意識次第？　明日の自分のために、一緒に考えてみませんか？

- 入場無料
- 要約筆記あり
- 先着 500 名
- 申込み不要
  （直接会場へ）

1．「市民の思いと提案」・・・高齢社会への対応を探る会

2．「地域包括ケアシステムへの取り組みと市民への期待」・・・
我孫子市高齢者支援課

3．「我孫子の在宅医療と多職種の連携」・・・・
我孫子市在宅医療介護連携推進協議会　会長　　佐藤　昭宏　医師

＜休憩＆歌＞

4．講　演　（１５：００～）

「新制度のこれからと市民の力」
～最期まで我孫子で暮らすために～

淑徳大学総合福祉学教授　　結城　康博　氏

【主催】　我孫子市　　【企画運営】　高齢社会への対応を探る会

問い合わせ：電話・ファックス０４－７１０５－５２９２（加藤）